

明るく豊かな社会を演出します。



プラスチック着色剤製造メーカー

アリスケミカル株式会社
ARIS CHEMICAL INDUSTRIES LTD.

<http://www.aris-chemical.co.jp>

- 本社・工場 ■ 〒578-0901 東大阪市加納4丁目14番16号
TEL.072-965-1211(代) FAX.072-964-5231
- 関東事業所 ■ 〒340-0807 埼玉県八潮市新町15番地
TEL.048-954-5351(代) FAX.048-954-5299
- 第2工場 ■ 〒578-0901 東大阪市加納6丁目4番28号
TEL.072-873-2321(代) FAX.072-870-6047
- 第3工場 ■ 〒578-0901 東大阪市加納4丁目14番1号
TEL&FAX.072-943-2021

地球に寄り添い、自然・人・社会の調和に努めてまいります。

アリスケミカル株式会社全社員は、わが社の経営理念である『自然との調和、社会との調和、人との調和を図れ』の精神に則り企業活動のすべての面、また私生活においても地球環境の保全に配慮して活動する。



1. 事業活動をするにあたり、環境に与える影響を的確にとらえ、環境負荷の低減に努める。
2. 環境関連法規制及び条例を遵守し、社内での取り決めた規定に従う。
3. 地球温暖化防止のため、電力及び化石燃料の使用に伴う二酸化炭素の削減に取り組む。
4. 水道水の使用量削減に取り組む。
5. 3 R (Reduce=出さない、Reuse=再使用、Recycle=再利用) 活動を推進し、廃棄物の削減に取り組む。
6. 化学物質の適正な使用及び管理に努める。
7. 製品・サービスの環境配慮を推進する。
8. 環境マネジメントシステムを定期的に見直し、継続的な改善活動に取り組む。
9. この環境方針を全社員に周知するとともに、一般にも公開する。

環境省が策定したエコアクション21の認証を取得しました。



認証・登録番号 0011811

認証・登録日 2017年5月12日

エコアクション21
認証番号 0011811

経営理念

社是 人間尊重

社訓 以誠意対人 一誠意を以て人にあたり一

以熱意対事 一熱意を以て事にあたれ一

Accord 《調和》自然との調和、社会との調和、人との調和を図れ。

Reality 《真実》真実を尽くし、真理を究めよ。

Idea 《創意》常に創意工夫をこらし社業の発展に努めよ。

Service 《奉仕》奉仕の精神を持ち社業を通じて社会に貢献せよ。



商号 アリスケミカル株式会社

ARIS CHEMICAL INDUSTRIES LTD.

設立 昭和47年2月25日

資本金 4,800万円

役員 取締役会長 萩原 義史

代表取締役社長 萩原 健司

取締役関東事業所所長 正木 恵

監査役 山田 満行



- 1972.02 資本金500万円にて設立
- 1972.04 営業開始
- 1975.09 東京営業所を文京区小石川に開設
資本金を1,300万円に増資
- 1977.03 資本金を2,000万円に増資
- 1977.09 第2工場を東大阪市今米に開設、サンドカラーの生産開始、同時に特許出願
- 1978.02 東京営業所を業務拡大により墨田区両国に移転
- 1978.05 M・Bカラーの生産を開始
- 1979.01 資本金を2,800万円に増資
- 1980.02 東大阪合同企業団地協同組合を設立、工業団地建設に着手
- 1983.06 本社工場・加納工業団地に落成・移転
- 1984.04 シグマカラーを開発上市
- 1984.09 サンドカラー特許登録 特許番号1236598号
- 1985.03 着色工場を東大阪市川中に開設、合成樹脂の着色加工を開始
- 1994.01 第2工場・加納6丁目に落成、加工顔料部門を移転
- 1995.05 マーブルカラーの特許出願・上市
- 1996.04 M・Gカラーを開発・上市
- 1997.02 ゲル(ビーズ状)カラーを開発・上市
- 2000.05 東京営業所を埼玉県八潮市に移転東京事業所と改称し、工場を併設
- 2001.06 資本金を4,800万円に増資
- 2003.09 東京事業所に押出機を導入しMB・C Cの生産を開始
- 2013.09 第3工場を東大阪市加納に開設
- 2023.07 東京営業所を埼玉県八潮市新町に移転 関東事業所と改称





製品のご案内

アリスの着色剤は、ポリオレフィン用、ポリスチレン用、その他の樹脂用があり、それぞれの樹脂に適した分散剤を用い、それぞれに当社独自の特殊加工を施した特色のある着色剤です。

また、それぞれの用途に応じ、耐候性・耐熱性・耐薬品性・耐溶剤性等を厳正にチェックし、食品衛生上からも、ポリオレフィン等衛生協議会のポジティブリストに登録された材料を使用しておりますので、安心してご使用頂けます。

また、お客様の生産システムに合わせた様々なタイプの着色剤をご用意いたしております。



ドライカラー

粉末状カラー

ドライカラーは、主に高級脂肪酸金属塩を用いて、独自の分散加工を施した微粉末状の着色剤で、次のような特徴があります。

1. 小ロット・短納期に対応可能。
2. 単価は、着色剤の中で最も安価。
3. 分散は良好である。
4. 飛散性、汚染性があり作業性は良くない。



ゲルカラー

ビーズ状カラー

ドライカラーをゲル加工したもので、乾式造粒により均一な球状をした着色剤です。

1. 飛散がなく分散良好である。
2. 流動性が良く、嵩が一定であるため自動計量に最適。
3. 比較的安価。



マスターバッチ

樹脂濃縮状カラー

マスターバッチは、顔料を使用樹脂と同一の樹脂にエクストルーダーで高濃度に練り込んだペレット状の着色剤です。当社のマスターバッチは、事前に顔料を混練りするのの特徴があり、従って分散は非常に良く色ぶれがない、濃度も50倍乃至100倍にすることが可能。(但しあまり高濃度にすると練りむらが発生する。)

1. 分散が非常に良く色振れがない。
2. 飛散も汚染も全くなく作業性は極めて良好である。
3. 自動計量にも、タンブラーにも、空気輸送にも最適。



特殊マスターバッチ

当社では、カラーマスターバッチだけでなく、樹脂に様々な特性を付与する事のできる添加剤を練りこんだ、特殊なマスターバッチも製造しております。

○帯電防止剤 ○紫外線吸収剤 ○酸化防止剤 ○スリップ剤 ○発泡剤



M・Gカラー

ペレット状カラー

マスターバッチよりさらに高濃度に練り込まれたペレット状の着色剤です。

1. 顔料濃度が高く、1%使用で優れた分散性を実現。
2. 飛散も汚染も全くなく作業性は極めて良好である。
3. 自動計量にも、タンブラーにも、空気輸送にも最適。
4. マスターバッチと比べて低コストである。小ロット受注も可。
5. 添加剤（紫外線吸収剤・防菌、防黴剤等）との同時練り込みが可能。



マーブルマスター

模様剤カラー

当社のマーブルカラーは、熱可塑性樹脂を対象としたペレットタイプのマーブル模様着色剤で、オレフィン系用とスチレン系用の2種類があります。

1. 1～3%を樹脂と混合して成形することで、マーブル模様が得られる。ベースカラーとマーブルカラーの組み合わせで、製品により美しい大理石模様や御影石、ベッコ甲調等自在な模様を施すことが可能。
2. 通常の着色剤と同様の簡単な方法でマーブル模様を付与出来るため、印刷・塗装等の2次加工が不要。



カラーペレット

指定(支給)の樹脂を、指定の色に着色致します。又、芳香、防菌・防黴、帯電防止、発泡等機能性を持たせた樹脂加工も致します

1. 飛散も汚染もまったくなく、作業性は極めて良好である。
2. 自動計量、タンブラー、空気輸送のいずれにも最適。
3. 製品をそのまま成形機に投入するため、ブレンド工程が不要。
4. 濃度・色ムラの発生がほとんど無い。

その他の扱い品目

☆離型剤・帯電防止剤・紫外線吸収剤・発泡剤・パーキング剤・展着剤等



ピュアクリン

ピュアクリンは射出成形機、押し出し機など様々な機械に対応した洗浄剤で、樹脂(洗い用の樹脂は選びません)に対して1%程度ブレンドして使用します。僅かの添加量で高い洗浄効果がえられますので、とても経済的です。

1. ナチュラル樹脂に比べ、洗い用材料を1/5～1/3量に削減でき、経済的。
2. デットスペースにも入り込み、汚れを落とす。
3. ペレット状洗浄剤で発生する、洗浄剤事自体の残留がない。
4. 500g(1本)で、洗浄用樹脂約50kg分の量に相当。

★サンプルも用意しておりますので、お気軽にお問い合わせください